

具体的な取り組み内容

表1

①家族経営の持続的発展のため支援システムの充実など、生産性の向上とゆとりある畜産経営を実現する取り組み
②「しべちや農楽校」を拠点に新規就農者の誘致・育成・定着を推進
③導入可能な経営に対しての放牧酪農の推奨
④牛群検定の推進と基本的な管理の徹底によるベストパフォーマンスの発揮
⑤農地集積と植生改善
⑥女性が経営や地域活動などに参画しやすい環境づくり
⑦地域全体の収益性を向上させる畜産クラスターの取り組み推進
⑧エネルギー利用も含めた家畜排せつ物の有効利用
⑨農場HACCPの取り組み推進
⑩地産地消と高付加価値化、グリーンツーリズムや6次産業化の推進
⑪産地食肉加工センターの設置

この計画は、10年後の平成37年度を目標に、生乳生産量などの具体的な数値や経営指標を定め、その実現に向けた施策の方向性を示したものです。

酪農・肉用牛生産 近代化計画を策定しました

主な数値目標

表2

	現在 (平成25年度)	目標 (平成37年度)	
乳用牛	飼養農家戸数	295戸	227戸
	乳用牛総頭数	39,663頭	38,250頭
	経産牛頭数	19,910頭	19,130頭
	経産牛1頭当たり年間搾乳量	7,810kg	8,250kg
	生乳生産量	155,505 t	157,800 t
	肉用牛	飼養農家戸数	29戸
肉用牛総頭数		13,363頭	15,525頭
肉専用種(和牛)頭数		4,322頭	5,025頭
乳用種・交雑種頭数		9,041頭	10,500頭
飼料	飼料自給率乳用牛	65.1%	68.6%
	飼料自給率肉用牛	46.3%	51.0%
	飼料作物の作付け延べ面積	26,294ha	27,000ha

計画の方針
本町の酪農は基幹産業として重要な役割を果たしてきましたが、酪農に歯止めがかかっているのが現状です。このまま続くと生産力のみならず、地域の活力低下にもつながることから、広大な土地資源を活用した

計画の方針
本町の酪農は基幹産業として重要な役割を果たしてきましたが、酪農に歯止めがかかっているのが現状です。このまま続くと生産力のみならず、地域の活力低下にもつながることから、広大な土地資源を活用した

平成27年4月に国は「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」を公表し、平成28年3月には北海道が「酪農・肉用牛生産近代化計画」を策定しました。各市町村でも地域の実状に見合った、独自の計画を策定することができます。本町の計画は次のとおりです。

草地形畜産の推進と、多様な担い手の育成確保に力を入れていきます。
そのための具体的な取り組み内容は表1のとおりです。
数値目標
主な数値目標は表2のとおりです。
TPP交渉が合意されるなど、酪農・肉牛経営を取り巻く情勢は依然として厳しく、酪農家戸数や乳牛頭数の減少が続きます。そんな中でも生産技術の向上などにより、経産牛1頭当たりの乳量を上げることができ、生乳生産量を増加させることができます。よう計画しています
■問い合わせ/役場農林課農業企画係(17番窓口) ☎485-2111内線243

消費者セミナー

誰のためのTPP?



日時 8月6日(土)
午前10時30分～午後0時30分

場所 コンベンションホールういず

- テーマ/本当に大丈夫なのか “食の安全安心”
- 講師/アジア太平洋資料センター 事務局長 内田聖子氏
- 参加費/無料
※参加者には乳製品の提供があります。
- 問い合わせ/標茶消費者協会 会長 中嶋静子 (☎485-2891)

多和平カントリーフェスタII

大空の音楽祭&標茶産羊肉と牛肉まんバクフェアー

- 日時 / 8月28日(日)
午前10時～午後4時 (雨天決行)
- 場所 / 多和平

- 内容/カントリーバンドとキャバーンなどの演奏、標茶町産牛肉と多和平の羊肉販売、コスモス授産施設の羊毛体験
- 料金/入場無料、
牛肉・羊肉のチケット (前売2,000円)
- 問い合わせ/多和平カントリーフェスタII 実行委員会 三本智恵子 (☎485-2572)

グリーン☆ツーリズム標茶



グリーン☆ツーリズム標茶は、本町のお宝探し隊として、町の魅力や誇れるものを見つけて情報発信し、農村と都市の橋渡しをするグループです。

これまでの活動では町内にある資源を掘り起こし、町内はもちろん町外の方にも、本町の良さを知ってもらえるようなマップ作りを行ってきました。3月にはマップ第2弾「エンジョイ編」（平成26年9月発行）の改訂版が完成し、飲食店・コンビニ・スーパー・ガソリンスタンド・空港など約100店舗に設置し、好評をいただいています。

色鉛筆を使った手描きの地図は、スケッチブックのような温かみのある優しい雰囲気、地図上には町内の宿泊施設や温泉・飲食店・観光施設などが番号順に掲載されています。代表の大木義明さんは「ぜひ多くの皆さんに手に取っていただき、標茶の楽しみ方を知ってほしいです。町民の方に、地元にあるものを再発見していただけたらうれしいです」と話していました。

大人の遠足

6月13日には「あなたの知らない標茶を見に行こう！～かや沼編～」と題し「大人の遠足」を開催しました。まずは蝶の森散策へ出発。散策をしながら20分ほど進むと、立派な展望台を発見！参加者たちは、実際に目で見て歩いてみないと分からないことがあると、あらためて実感していました。その後、シラルトロ自然情報館の展示室でシラルトロ湖の生態系を学び、季節の花や蝶などの回転標本に驚いていると、あっという間に時計はお昼を回っていました。ランチを食べ、午後からはシラルトロ湖畔を散策し、釧路川自然観察路へ。この観察路は、過去に直線化された川を自然本来の蛇行した川へ復元する取り組みを行った、釧路川旧川復元区間沿いにある木道です。片道540mもあるのですが、周囲は釧路湿原国立公園に指定されていて湿原に囲まれた素晴らしい風景が広がり、距離を感じさせることなくゆったりと散策することができました。



蝶の森を散策

今回はあいにくの雨模様ということもあり、参加者は7人でしたが、有意義な1日となりました。グリーン☆ツーリズム標茶では、多くの方に活動を知ってもらえるよう、今後も「大人の遠足」を企画していきます。活動に興味のある方は、ぜひご参加ください。知っているようで実は知らない標茶と一緒に探り、新しい発見をしていきましょう。



シラルトロ自然情報館 回転標本に驚き

興味のある方はどなたでも参加できます！！

■問い合わせ／グリーン☆ツーリズム標茶事務局
代表 大木 義明さん (☎485-3702)

 **グリーン☆ツーリズム標茶公式Facebook** <https://www.facebook.com/shibechea/> チェックしてね！！

ともだち100人プロジェクト ～ともだち100人できるかな♪～

私たちが住む標茶町、これからのまちを創る私たち、その上で若い世代の繋がりはとても重要になります。そこで町内すべての色々な職業の仲間たちが集い、食べ・飲み・語らう、ともだちづくりの交流会を開催いたします。ご家族やお友達をお誘いあわせの上、お気軽に参加ください。たくさんのご参加お待ちしております。

日時：平成28年8月10日(水) 午後8時～9時30分 (開場午後7時30分)

場所：コンベンションホールういず 参加費 (チケット購入)：1,000円

参加資格：町内在住の45歳以下の方

問い合わせ：実行委員会 筧 (☎090-3110-7467) 吉田 (☎090-7651-6969)

